

指定管理者からの令和6年度事業報告概要

施設名	岡山港福島・高島地区港湾施設
施設所在地	福島地区（岡山市南区築港元町地内）及び高島地区（岡山市中区新築港地内）

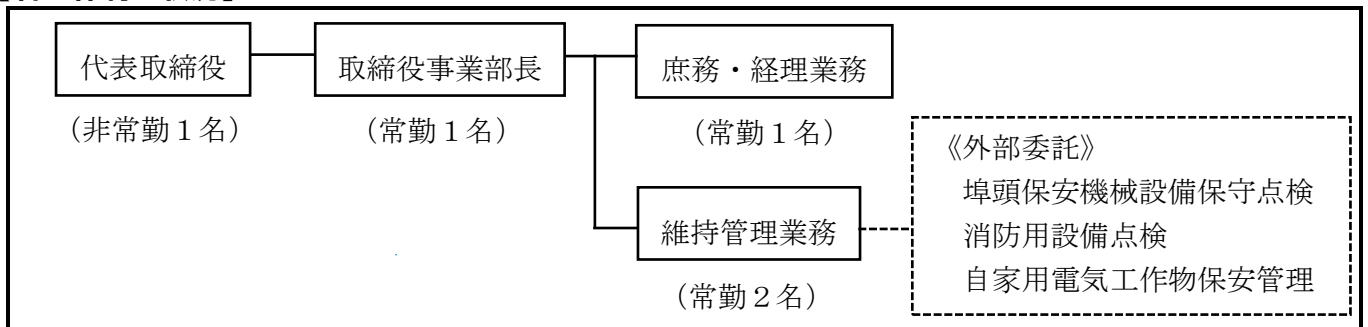
【指定管理者の概要】

名 称	岡山港埠頭開発株式会社	代表者	代表取締役 阿部 崇
所在地	岡山市南区築港元町8番50号		

【指定管理の概要】

指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日	報告期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
管理業務の内容	・指定管理施設の使用許可、占用許可に関すること。 ・利用料金の徴収、減免に関すること。 ・指定管理施設の維持管理に関すること。		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

（単位：件）

		係留施設	野 積 場	県 営 上 屋	占 用	合 計
許可件数	6 年 度	677	558	96	51	1,382
	5 年 度	768	550	96	50	1,464
	増 減	△91	8	0	1	△82

【維持管理の業務の実施の状況】

項 目	内 容
施設等の維持管理業務	・県営上屋消防用設備保守点検等 ・指定管理施設の点検・清掃・修繕等 ・指定管理施設の不法使用の監視等 ・水道料金・電気料金の徴収、支払い ・指定管理施設における災害等に対する緊急対応 ・オイルフェンス格納庫の管理等 ・緑地の管理
使用許可・占用許可業務	係留施設（677件）、野積場（558件）、県営上屋（96件）、占用（51件）

【利用料金の収入及び減免の状況等】

（単位：円、件）

	係留施設	野 積 場	県 営 上 屋	占 用	一般給水	合 計
収 入 額	17,214,954	132,244,396	44,484,540	5,395,258	1,384,662	200,723,810
利用件数	677	558	96	51	39	1,421
減 免 額	2,728,639	5,063,532	0	850	0	7,793,021
減 免 理 由	公共用又は公益事業の用に供するため（14件）					

指定管理者からの令和6年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		6年度	対前年度増減額	5年度	備 考
収 入 額 A		200,723,810	5,790,436	194,933,374	6年度支出額 その他の主なもの ・ 公租公課 12,186,413円 県への納入金 ・ 基準納入額 123,200,000円 ・ 追加納入額 (決算剰余金に係 るもの) 6,816,025円
内 訳	指定管理料	0	0	0	
	利用料金収入	199,339,148	5,356,505	193,982,643	
	事業収入	1,384,662	433,931	950,731	
	その他	0	0	0	
支 出 額 B		63,891,760	1,746,965	62,144,795	
内 訳	人件費	21,423,111	△1,985,716	23,408,827	
	管理運営費	18,394,711	△401,897	18,796,608	
	事業費	11,887,525	1,315,367	10,572,158	
	その他	12,186,413	2,819,211	9,367,202	
収 支 額 A－B		136,832,050	4,043,471	132,788,579	
県への納入金		130,016,025	2,021,736	127,994,289	
実質的な県負担額		△130,016,025	△2,021,736	△127,994,289	

【特記事項（管理運営業務の実施状況の点検結果）】

点検項目		区分	特記事項（評価すべき点・改善すべき点）
管理 運 営 状 況	①適切な施設 管理の履行	B	協定及び事業計画に沿った適切な管理が履行されていた。
	②法令等の遵守 状況	B	関係法令及び協定に基づく義務は適切に履行されていた。
	③安全性の確保	B	巡回監視の実施等により、施設の安全確認が適切に行われ、必要に応じて県への報告が迅速に行われていた。
	④財産の適切な 管理	B	協定及び事業計画に沿った適切な管理が履行されていた。
導 入 効 果	① 利用状況	B	係留施設の利用件数減少により、全体の利用件数が前年度に比べ減少した。 【係留施設利用件数】 R6： 677件 ← R5： 768件 【野 積 場利用件数】 R6： 558件 ← R5： 550件 【全 体 の利用件数】 R6： 1,382件 ← R5： 1,464件
	②収支状況	A	収支差額について、指定管理申請時の収支計画を上回った。 (県への納入額130,016,025円、申請時の納入予定額122,620,000円)
	③サービス向上	A	利用者アンケート調査の実施により、利用者の意向を確認している。 また、その結果を踏まえた期間限定の料金値下げにより、施設利用の継続が図られるよう努めた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書等に基づき、適切に管理運営業務が実施され、サービス向上の取組みもなされている。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。 B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。